

上下水道インターネットモニター第4回 アンケート結果

設問 1. 安全でおいしい甲府の水道水を安心して蛇口からお使いいただけることを PR するために製造しているボトルドウォーター『甲府の水』の活用について、重点的に取り組んでほしいと考える項目をお選びください。

- 1 災害時の備蓄用 4
- 2 市内イベントでの PR 用 2
- 3 市外県外イベントでの PR 用 2
- 4 名称やラベルデザインの刷新 0
- 5 その他 0

設問 2. 設問1で“5その他”と回答した方は、具体的にお答えください。

回答なし

設問 3. 甲府市上下水道局では、冬場の水道管凍結及び破裂防止のため、広報誌等で注意喚起を行っております。水道管を守る為に対策はとられたでしょうか。

- 1 とった 4
- 2 とらない 4

設問 4. 設問3の“注意喚起”について、次のうち実際に見たり、参考にしたものはありますでしょうか。(複数選択)

- 1 広報誌 6
- 2 上下水道局ホームページ 1
- 3 パトロール(広報車の呼びかけ) 2
- 4 ニュース 4
- 5 新聞 1

6 ない 1

7 その他 0

設問 5. 設問4で“7その他”と回答した方は、具体例をお願いします。

回答なし

設問 6. 甲府市上下水道局では、水源かん養林を守っていくための活動しております。次の中から重点的に取り組んでほしいと考える項目をお選びください。

1 水源林植樹の集い(水源林の保護啓発、水源林整備) 2

2 水源林観察会(水源林を観察し、水の大切さを学習する) 4

3 水源林保護看板の設置(水源林の大切さを観光客等に呼びかける) 1

4 水源地クリーン作戦(水源林保護地域の清掃活動) 1

設問 7. 設問6で挙げた取り組み以外で、実施してほしい事業がありましたら、ご記入ください。

回答なし

設問 8. 上下水道施設について、あなたが知っているものをお選びください。(複数選択)

1 浄水場 8

2 浄化センター 5

3 配水池 3

4 ポンプ場 1

5 どれも知らない 0

設問 9.甲府市上下水道局には、文化庁登録有形文化財がありますがご存知でしょうか。(平瀬浄水場旧ろ過池整水井、平瀬浄水場旧事務所、平瀬浄水場旧片山隧道上口、平瀬浄水場旧片山隧道下口、平瀬浄水場第2隧道上口、平瀬浄水場旧取水口門部)

1 知っている 5

2 知らない 3

設問 10. 現在、全国の水道事業・下水道事業においては、様々な課題に直面しております。次の中で最も重要と考えるものは何ですか。

1 人口減少に伴う水道料金・下水道使用料収入の減少 3

2 施設の老朽化及び耐震化 5

3 職員削減に伴うサービスの低下 0

4 その他 0

設問 11.設問10で“4その他”と回答した方は、具体例をお願いします。

回答なし

設問 12.厚生労働省において作成された『新水道ビジョン』の中で、水道の理想像を『強靱』・『持続』・『安全』の3つの観点から具体的に示しています。この3つの中で、あなたが第一として求めるものは何ですか。

1 強靱な水道(自然災害等による被災を最小限にとどめ、被災した場合であっても、迅速に復旧できるしなやかな水道) 6

2 水道サービスの持続(給水人口や給水量が減少した状況においても、健全かつ安定的な事業運営が可能な水道) 0

3 安全な水道(全ての国民が、いつでもどこでも、水をおいしく飲める水道) 2

設問 13.国土交通省において作成された『新下水道ビジョン』の中で、下水道の使命として以下の4つがありますが、この中で、あなたが第一として求めるものは何ですか。

※循環型社会・・・リサイクル等で廃棄物等の発生や天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り低減した社会

※強靱な社会・・・災害に強い社会

※新たな価値の創造・・・下水道が保有する資産や情報等を活用し、多種多様な分野と連携することで新しい価値を生み出すこと

- 1 循環型社会の構築に貢献 5
- 2 強靱な社会の構築に貢献 2
- 3 新たな価値の創造に貢献 1
- 4 国際貢献 0

設問 14.マンホールについての質問になります。現在、地元の自然や歴史、文化などをモチーフにデザインされた“デザインマンホール”というものが静かな注目を浴びております。このようなものをご存知でしょうか。

- 1 知っている 7
- 2 知らない 1

設問 15.今後、デザインマンホールを作成するにあたり、デザインとして取りいれてほしいものがありましたら、ご記入ください。(なでしこ、かわせみ、武田信玄など)

- ・上記の例など、甲府市をPRできる図柄で目立つもの
- ・YAMANASHI DESIGN ARCHIVE(<http://design-archive.pref.yamanashi.jp/>)にあるような古くからの山梨ゆかりのデザイン
- ・武田信玄、ほうとう
- ・信玄餅 とりもっちゃん
- ・水晶
- ・木の花咲耶姫様(富士山噴火を治めた神様)

設問 16.設問14のデザインマンホールがカードとなり、デザインマンホール同様に全国から注目を浴びておりますが、ご存知でしょうか。

1 知っている 4

2 知らない 4

設問 17.災害時にマンホールのふたをはずして、そこに仮設トイレを設置するマンホールトイレをご存知でしょうか。

1 知っている 6

2 知らない 2

<考察・分析>

設問１・２については、ボトルドウォーター『甲府の水』の活用方法に関する質問であり、災害時の備蓄用としての重点的に活用してほしいとの意見が多く、次にイベントでのPR用としての意見が多かった。

設問３～５については、冬場の水道管凍結及び破裂に関する質問であり、水道管凍結・破裂への対策は、とられた方ととられない方で半分半分であった。注意喚起として実施したものについては、広報誌・ニュースを見たとの回答が多く、上下水道局のホームページ・パトロール（広報車の呼びかけ）を見たとの回答もあった。

設問６・７については、水源かん養林を守っていくための活動についてであり、それぞれの項目について、関心のある結果であったが、中でも水源林観察会について重点的に取り組んでほしいとの意見が多かった。

設問８については、上下水道施設についてであり、浄水場と浄化センターについては、回答されたモニターの半数を超える結果であり、認知度の高さが伺えたが、配水池・ポンプ場については、認知度が低い結果であった。

設問９については、文化庁登録有形文化財に関する質問であり、回答されたモニターの半数以上が知っている結果であった。

設問１０・１１について、水道事業及び下水道事業が抱える課題に関する質問であり、施設の老朽化・耐震化への関心が高く、次に水道料金・下水道使用料という結果であった。

設問１２については、水道の理想像に関する質問であり、災害等に強い強靱な水道への要望が高く、次にいつでもどこでもおいしく水が飲める安全な水道であり、健全かつ安定的な事業運営を可能とする安全な水道は、ゼロであった。

設問１３については、下水道の使命に関する質問であり、循環型社会の構築への要望が高く、強靱な社会の構築、新たな価値の創造とその後が続く結果であった。

設問１４・１５について、デザインマンホールに関する質問であり、ほとんどのモニターがデザインマンホールについて知っているとの回答であり、取り入れてほしいデザインについては、歴史上の人物～郷土料理と様々な意見をいただいた。

設問１６については、マンホールカードに関する質問であり、認知度は、知っている方と知らない方で半分半分の結果であった。

設問１７については、マンホールトイレに関する質問であり、モニターの半数以上がマンホールトイレを知っているとの回答であった。